

アービタックス・トポテシン療法を受けられる患者さまへ

この治療で使用する内服薬・注射薬についての説明書です。わからないことや困っていることがありましたなら、いつでもご相談ください。また、何か異常を感じた場合は、すぐにご連絡ください。

《お薬の作用》

薬 剤 名	経路	主 な 作 用
アービタックス	注射	ヒト上皮細胞増殖因子受容体（EGFR）を標的とする薬剤です。EGFRに結合することでがん細胞内のシグナル伝達を妨害して、がん細胞の増殖や転移を阻害します。
トポテシン	注射	抗がん剤です。（がん組織を直接攻撃します。）
デカドロン	注射	アレルギー症状や吐き気を抑えるために使用します。
アロキシ	注射	吐き気を抑えるために使用します。
レスタミンコーワ錠	内服	アレルギー症状を抑えるために使用します。

《投与スケジュール》

- ・ アービタックス（生理食塩液で溶解）は、1週間に1回、初回は2時間かけて、2回目以降は1時間かけて点滴静注します。
- ・ アービタックス投与30分前に、レスタミンコーワ5錠を内服し、デカドロン・アロキシ（生理食塩液で溶解）を30分かけて点滴静注します。
- ・ アービタックス投与終了後、生理食塩液 100ml を点滴静注します。
- ・ アービタックス投与終了後、1時間、副作用などの症状がでていないかを観察します。
- ・ アービタックス投与終了1時間後より、トポテシン（5%ブドウ糖注射液で溶解）を90分かけて点滴します。トポテシンは、1日目、15日目、29日目に点滴します。
- ・ 7週間(49日)ごとに繰り返します。

	1日目	8日目	15日目	22日目	29日目	36日目	43日目
アービタックス	●	●	●	●	●	●	●
トポテシン	●		●		●		

▼ 1日目・15日目・29日目



▼ 8日目・22日目・36日目・43日目

